

周防大島町高齢者SOSネットワークがスタートします

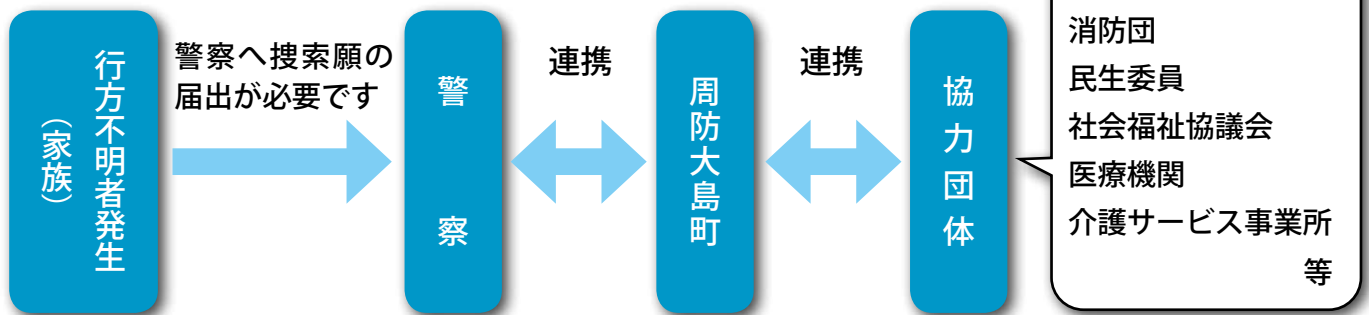
本町では、認知症等の高齢者が行方不明になった時に、警察や協力団体とスムーズに連携しながら、本人を早期に発見できるよう、地域の支え合いによる事前登録制のSOSネットワークを構築します。

1. 事前登録方法

- 【対象者】認知症等で行方不明の可能性のある高齢者
- 【申請窓口】周防大島町地域包括支援センター（介護保険課内）
*登録等手続きは、地域包括支援センターのみです
- 【申請者】本人・家族・後見人

事前登録情報は、警察と町とで共有します

2. 行方不明発生時



3. 登録・問い合わせ 周防大島町地域包括支援センター ☎0820(73)5506

■問い合わせ
周防大島町地域包括支援センター
(日良居庁舎1階 介護保険課)
☎0820(73)5506



高齢化率が50%を超える本町では、認知症になっても安心して暮らし続けることができる地域づくりが求められています。

認知症の人に見られる症状として、一人で出かけて帰れなくなったり、想像以上に遠くに行っていることもあります。また馴染みの道でも夕暮れなど視界が悪くなり自分のいる場所が分からず迷ってしまうこともあり、家族や近所の方が心配して探しに行く事もあります。万が一、行方不明になってしまった時に、事前に登録している身体的特徴や服装などの情報を協力団体に伝え、少しでも早く発見できるようにする「高齢者SOSネットワーク事業」をスタートすることになりました。

常日頃からの見守りをするためには、認知症を正しく理解し、あたたかい声かけや状態に応じた対応が必要であり、認知症への理解が深まれば、行方不明者の早期発見や予防にもつながります。認知症を隠さずオープンにでき、誰にでもやさしい地域づくりを一步一歩進めていきたいと思えます。

誰にでもやさしい地域づくりを

お元ですか？
こちらは 保健師です

周防大島町保健師
松成 智美
(介護保険課)
地域包括支援センター
主任介護支援専門員